



SPECIAL STEEL  
December/2006

# すてい~る

## 目次

### ●特集 第10回定時総会

● 第10回「定時総会」開催	1
● 支部だより	5
● 青年部会第6回定時総会	8
● 特殊鋼販売加工技士(実務編)認定式	11
● 特殊鋼販売技士2・3級合格者名簿	12
● 新・支部長訪問 吉成信一 東北支部長/鈴木至典 北関東支部長/青柳泰教 九州支部長	14
● 理事会・委員会報告	17
● 事務局だより・編集後記	裏表紙



社団法人全日本特殊鋼流通協会

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3丁目2番10号 (鉄鋼会館)  
 TEL.03-3669-2633・2777 FAX.03-3669-0395  
 ホームページ <http://www.zentokyo.or.jp>  
 E-mail [zentoku3@ba2.so-net.ne.jp](mailto:zentoku3@ba2.so-net.ne.jp)

# 『第10回定時総会』を開催



平成18年6月6日、帝国ホテル「桜の間」にて、藤田忠義理事の司会により、第10回定時総会を開催しました。第一号議案として平成17年度事業報告、および平成17年度収支決算報告とその監査報告がなされた後、満場一致で承認。第二号議案として平成18年度事業計画書、平成18年度収支予算書をこれも原案通り承認。第三号議案の役員選任に於いては、新任理事4名を含む20名の理事と、新任監事1名を含む2名の監事を選任。別室「橘の間」にて臨時理事会がおこなわれ、互選により会長には三上聰彦氏の再任が決定いたしました。

総会後には、伊藤元重先生をお招きして記念講演会を開催。今回は特に10周年記念ということで、約1時間半にわたり、特殊鋼流通業界の今後の指針となる貴重なお話をいただきました。(詳細P3)

記念講演後は、「光の間」に席を移し、設立10周年記念祝賀会を開催。特殊鋼流通業界の高業績を反映してか参加者の顔も皆明るく、華やいだ雰囲気の中、10周年という大きな区切りの総会はお開きとなりました。(詳細P4)



## ■記念誌『写真で見る全特協10年』発刊!

このたび(社)全特協では、社団法人化10周年を記念しまして、『写真で見る全特協10年』と題しました記念誌を作成いたしました。

これは、私たちが歩んできた10年間の軌跡を写真とともに振り返ったもので、設立から現在に至るまでのさまざまな記録を記載した貴重な一冊です。

過去を振り返ることでこれからの未来でさらに大きく飛躍できる、私たちはこのように考えております。ぜひご覧ください。



# 三上会長あいさつ

(社)全日本特殊鋼流通協会

三上 聰彦 会長



本日の総会開会に関しまして、一言ごあいさつを申し上げます。

本日は、皆様には大変お忙しい中を、社団法人全日本特殊鋼流通協会第10回定時総会にご参加いただきましてありがとうございます。また、ご来賓といたしまして、公務大変お忙しい中を、経済産業省鉄鋼課長補佐小泉様、係長佐野様に越しいただきました。

本年、全特協が社団法人になりまして10周年を迎えます。この総会の後に引き続き、10周年を記念し、講演会、祝

賀会を開催いたしますので、どうぞ皆様には長時間お時間を拝借いたしますが、ぜひ引き続きご参加を賜りたいと存じます。

また、この記念事業に際しまして、会員の皆様、賛助会員の皆様には、資金の募集をお願い申し上げましたところ、皆様より心温まるご支援を賜りました事を、深く御礼申し上げます。

昨年度は、国内産業の好調な需要に支えられ、特殊鋼熱間圧延鋼材の生産も2030万トンを超える勢いでございました。これは4年連続の生産の新記録になるわけですが、メーカー各社に於かれましては、売上げの面でも、あるいは利益の面でも、史上最高の高収益を上げられているというのが、つい一般の新聞紙上をにぎわしている状況でございます。

また、流通に於きましても、それぞれの取引環境、あるいは業績等々によって多少の景況感の若干の違いがあるものの、総じて昨年度は会員各社の業績、経営環境は、良くなったのではないかと拝察しております。

昨年のちょうど総会の今時分は、一部の材料の入手難、あるいは納期の遅延、それによって在庫が大変に不足し、売りにくても売れる物が無いといった状況も一

時見られました。また、過去数回にのぼる価格の値上げ等によりまして、今まで経験したことのないような緊迫感が去年の春先から夏にかけてございましたが、昨年、秋口以降から今年の年初にかけ、注残の解消、あるいは納期の短縮による入荷増、併せて出荷がやや足踏み状態という状況もありまして、一部、鋼材の寸法等々によっては市中在庫が積み上がっているのが心配の種でございます。

おそらく今年度前半は、調整局面を迎えるかもしれないと思いますが、自動車をはじめ特殊鋼の主たる供給先の需要は、依然好調に推移するものと思われま。このような時期にこそ、製造、販売が一体となって、共に一時の我慢が肝要かと存じます。

また、当協会の事業につきましては、後ほど、議案審議をお願い申し上げますが、皆様のご理解、ご協力によりまして、事業3カ年計画をほぼ目標通り達成でき、また、財政面でも、おかげさまで健全化を図れる事となりました。

各社のご隆盛と、そして、本日ご参加の皆様方のご多幸を祈念いたしまして、簡単ではございますが、当会開催に際しまして、会長のあいさつとさせていただきます。本日はありがとうございます。

## 新任理事紹介

第3号議案については、三上聰彦会長、久木田一成副会長、熊谷達男副会長をはじめとする現執行部が再任され、新任理事として湊義明氏(野村鋼機(株))、桐山哲夫氏(山陽特殊製鋼(株))、榎本哲也氏(城北伸鉄(株))、飯久保知人氏((株)大同分析リサーチ)の4名が選出されました。なお、退任理事は藤原久芳氏(ヤマト特殊鋼(株))、桑野啓始氏(山陽特殊製鋼(株))、鈴木清詞氏(鈴秀工業(株))、西村富隆氏の各氏です。また、10月27日の理事会において、近藤龍夫氏を選出、俣野一彦氏が退任されました(ともに大同特殊鋼(株))。



湊 義明  
野村鋼機(株)



桐山 哲夫  
山陽特殊製鋼(株)



榎本 哲也  
城北伸鉄(株)



飯久保 知人  
(株)大同分析リサーチ



近藤 龍夫  
大同特殊鋼(株)

## ■新旧理事名簿

平成18年10月27日現在

変更前理事氏名一覧		変更後理事氏名一覧	
会長	三上 聰彦	会長	三上 聰彦
副会長	久木田一成	副会長	久木田一成
〃	熊谷 達男	〃	熊谷 達男
専務理事	仕幸 英夫	専務理事	仕幸 英夫
理事	小山 東輔	理事	小山 東輔
〃	佐久間貞介	〃	佐久間貞介
〃	竹内 誠二	〃	竹内 誠二
〃	田島 徹也	〃	田島 徹也
〃	樋口 克彦	〃	樋口 克彦
〃	藤田 忠義	〃	藤田 忠義
理事(退任)	藤原 久芳	理事(新任)	湊 義明
理事	飯田 數美	理事	飯田 數美
理事(退任)	桑野 啓始	理事(新任)	桐山 哲夫
理事	近藤 俊雄	理事	近藤 俊雄
理事(退任)	鈴木 清詞	理事(新任)	榎本 哲也
理事(退任)	西村 富隆	理事(新任)	飯久保知人
理事	根来 龍之	理事	根来 龍之
理事(退任)	俣野 一彦	理事(新任)	近藤 龍夫
理事	村上 嘉昭	理事	村上 嘉昭
〃	湯野沢栄勝	〃	湯野沢栄勝
監事	霜出 洋美	監事	霜出 洋美
監事(退任)	宇梶 勝康	監事(新任)	佐藤 泰久

# 10周年記念講演会 「日本経済の明日を読む」



## 【伊藤元重氏 略歴】

1951年生まれ。静岡県出身。東京大学経済学部卒。アメリカチェッカー大学経済学部卒。東京大学経済学部教授を経て、1996年に東京大学経済学部大学院経済学研究科教授に就任。テレビ東京の「ワールドビジネスサテライト」コメンテーターとしても有名。総務省の政策評価独立行政相談委員会委員など政府関係の仕事も多い。専門は国際経済。

総会後、東京大学経済学部大学院経済学研究科教授である伊藤元重先生による記念公演会「日本経済の明日を読む」が開催されました。時には冗談を交えつつ、前半は日本経済全体の今後の見通しを、後半は特殊鋼流通業界で生き残るための指針となるお話をうかがう事ができました。

伊藤先生によると、現在の景気回復は本物とのこと。順調なアメリカ経済や中国経済が世界経済の牽引役となって世界経済全体が伸びており、日本経済もその流れの中にあって基本的には強い実態経済を築いている。しかし、今後は成長に見合った金利の上昇が発生してしかるべきであり、ここ10年来の低金利は終わりを告げるだろうし、また、そうなるべきとお話でした。

そして、特殊鋼流通業は成熟産業だが、成熟産業ほど儲かるとの嬉しいお言葉。ただし、同じ事をずっとやっていたのではジリ貧。流して通しただけで儲かるわけがない。ではどうしたら儲かるかという、その先にある顧客にどのような付加価値を提供できるか。常にお客様のニーズをキャッチし、ニーズにあったソリューションを提供することで、単なる価格競争に陥らない健全な経営ができるとお話を、他業種の具体例を紹介しつつ説明されました。「血を血で洗うレッドオーシャンの隣には、誰も手をつけていないブルーオーシャンが広がっている」という言葉が印象的でした。



# 10周年記念祝賀会



記念講演会の後、会場を「光の間」に移し、約2時間に渡って10周年記念祝賀会が催されました。豪華なシャンデリアの下、会員・賛助会員の皆様のみならず、経済産業省の方々はじめ、多くの来賓の皆様にも駆けつけていただき、10周年という区切りの年に相応しい盛大な記念祝賀会となりました。

## 会長あいさつ



### 全特協会長 三上聡彦

当協会が社団法人となりましてめでたく10年を迎えるわけですが、特殊鋼の流通団体といたしましては大正14年の東京、名古屋、大阪でのハガネ商組合の設立に遡ります。以来、80有余年大きな時代のうねりの中、流通としての使命を脈々と受け継いでまいりました。平成8年12月2日、公益法人設立の許可をいただきましたが、井上初代会長のリーダーとしての見識と実行力。二代目田島会長の果たされた運営力、まさに生みの親、育ての親として両顧問のご苦勞に改めて感謝申し上げます。

また、このたびの10周年記念事業に際し、基金のお願いを申し上げましたところ、皆様より暖かいご支援をいただきました。心より感謝申し上げます。

## 来賓あいさつ



### 経済産業省製造産業局長 石毛博行様

本日はお招きにあずかり大変ありがとうございます。今、経済情勢は非常に良好ですが、実は2004年12月に日銀総裁が「鉄鋼の供給が景気の足を引っ張るかもしれない」というコメントを出されました。しかし、特殊鋼業界が全力を上げて供給をしていただいたことで、今日の良い経済があるのかなと思っております。

先日、タイとベトナムに出張した時に、地元の素材や部品で足りているかと尋ねましたら、特殊鋼だけは難しいとのこと。それを聞くにつれ、やはり特殊鋼は日本で作って欲しいと思った次第ですが、国内の人材をしっかりとせない限り国際競争力といっても絵に描いた餅。私どもも人材育成に力を入れ、特殊鋼流通業界と共に業界発展に取組んでまいりたいと思います。

## 来賓あいさつ



### 特殊鋼倶楽部会長 小沢正俊様

特殊鋼というビジネスは、物を作るだけではなく、最終ユーザーまで行く間にあるシステムが非常に重要でございます。品物をA点からB点に持って行く時に、お客様のニーズを早急に掴んで提案していくとか、あるいは現場でさっと問題を解決する。そういうきめ細かな流通システムが今日の特殊鋼事業を支え、外国から浸透されていないでいる最大の仕掛けだと思っております。そして、その中心がやはり全特協の皆様のお仕事でございます。

特殊鋼倶楽部と全特協の役割というのは、まさに車で言えば両輪。切っても切り離せない大変深い関係でございますので、今後ともいっそうの発展を祈っております。

## 乾杯ご発声



### 顧問 井上豊治

井上特殊鋼の井上でございます。まずは全特協の法人化10周年おめでとうございます。私は、鉄鋼流通で戦後初めての法人化が認められたことに非常に誇りを持っております。思えば、全特協法人化につきまして、戦後、全特連の初代理事長の石原さん、二代目の理事長の三上さん、そして、研修制度委員長の竹内さん、このお三方によって創案されました研修制度が基軸となり、平成8年12月2日に法人化に認可されましたが、その法人化は大変な難産でございました。今、私は当時の事を思い起こしまして、本当に感慨深いものがございます。皆様方の当時のご協力、この機会を借りまして厚く御礼申し上げます。乾杯。

## 中締め



### 顧問 田島清

それでは、ご指名によりまして、中締めをしたいと思います。一本締めでご唱和願います。あいさつは、先ほど来、会長、局長ですべて出ておりますので、私はお別れの一本締めです。

それでは、全特協の今後と、本日ご参集の各社の一層のご発展を祈念して、一本締めしたいと思います。



# 支部だより

## 支部総会開催

### 東京支部

開催日時：6月22日(木)

開催場所：丸の内 銀行倶楽部

出席者：60名

次の議案を審議、承認した。

- ①平成17年度事業報告(案)・収支決算(案)承認の件
- ②平成18年度事業計画(案)・収支予算(案)承認の件
- ③支部役員選任の件



### 大阪支部

開催日時：6月22日(木)

開催場所：新阪急ホテル

出席者：60名

次の議案を審議し、承認した。

- ①平成17年度事業報告(案)・収支決算(案)承認の件
  - ②会員の異動
  - ③運営委員の改選の件
  - ④平成18年度事業計画(案)・収支予算(案)承認の件
- 本部から三上会長が出席。



▲樋口支部長



▲三上会長



### 名古屋支部

開催日時：6月21日(水)

開催場所：東京第一ホテル錦

出席者：71名

次の議案を審議し、承認した。

- ①平成17年度事業報告(案)・収支決算(案)承認の件
- ②平成18年度事業計画(案)・収支予算(案)承認の件
- ③支部役員選任の件



▲田島支部長



## 東北支部

開催日時：6月8日(木)

開催場所：福島県磐梯熱海温泉 ホテル華の湯

出席者：20名

- ①平成17年度事業案報告及び承認の件
- ②平成17年度会計案・監査案報告及び承認の件
- ③新役員の選出
- ④平成18年度事業案及び予算計画案の承認
- ⑤その他
- ⑥役員の変更のあいさつと紹介

吉成支部長のあいさつに引続き、本部から三上会長が出席しあいさつした。



▲吉成支部長



▲三上会長



〈提供：(株)特殊鋼産業新聞社〉

## 北関東支部

開催日時：6月18日(日)

開催場所：エビナール那須

出席者：26名

- ①平成17年度事業報告・決算報告
- ②平成18年度事業計画・予算について
- ③平成18年度役員改選の件

鈴木支部長のあいさつに引続き、本部から藤田総務委員会委員長が出席しあいさつした。



▲鈴木支部長



▲藤田総務委員会委員長



〈提供：(株)特殊鋼産業新聞社〉

## 静岡支部

開催日時：6月13日(火)

開催場所：ホテルアンピア松風閣

出席者：総会16名、講演会・懇談会18名

- ①平成17年度事業報告・決算報告
- ②平成18年度事業計画・予算について
- ③平成18年度役員改選の件

原支部長があいさつをした。特殊鋼販売士の講師をお願いしている鶴見州<sup>クニヒロ</sup>先生に講演をお願いした。

演題：鉄の素晴らしさ 鉄にはロマンがある



▲原支部長



▲鶴見州宏先生



〈提供：(株)特殊鋼産業新聞社〉

## 九州支部

開催日時：6月14日(水)

開催場所：ステーションホテル小倉

出席者：20名

- ①平成17年度事業報告・収支決算報告
- ②新役員人事
- ③平成18年度事業計画・予算審議

全会一致で上記承認  
(27社中、17社出席8社委任状提出)



# はがねの日記念行事——「はがねの日」イベントレポート

## 東京支部

開催日時：4月7日(金) 第2回ボウリング大会

開催場所：錦東京ドームボウリングセンター

参加者数：85名

[成績]・2ゲームトータルピン数4人1組

[団体戦]

優勝	加藤鋼材(株)	藤代・大塚・玉手・根岸	1265ピン
準優勝	ヤマト特殊鋼(株)	石橋・西脇・山田・仕幸	1150ピン
3位	(株)竹内ハガネ商行	志摩・田中・中島・小島	1109ピン
4位	東京ハガネ(株)	平山・河井・中曾根・渡辺	1106ピン
5位	伊藤忠丸紅特殊鋼(株)	三木・針谷・三竹・高橋	1103ピン

[個人戦・男子]

優勝	玉手 伸己	加藤鋼材(株)	359点
準優勝	根岸 正和	加藤鋼材(株)	339点
3位	山田 雅郎	(株)ヤマコー	329点

[個人戦・女子]

優勝	飯田 恵理	野村鋼機(株)	259点
準優勝	石橋 敬子	ヤマト特殊鋼(株)	258点
3位	川上 真紀子	石原鋼鉄(株)	257点

## 大阪支部

開催日時：4月22日(土) 第2回ボウリング大会

開催場所：新大阪・イーグルボウル

参加者数：153名

[成績]・2ゲームトータルピン数4人1組(女性は1ゲームにつきハンディ30点)

[団体戦]

優勝	(株)白銅	チッチキチー	1396ピン
準優勝	井上特殊鋼(株)	アリチーム	1391ピン
3位	南海鋼材(株)	ドルフィン	1344ピン
4位	佐々木鋼業(株)	SSK-A	1324ピン
5位	松井鋼材(株)	A	1235ピン

[個人戦・男子]

優勝	星野 俊之	佐々木鋼業(株)	412点
準優勝	木田 弘幸	(株)白銅	407点
3位	平井 謙太郎	井上特殊鋼(株)	395点

[個人戦・女子]

優勝	河末 美加	南海鋼材(株)	372点
準優勝	松浦 恵美	南海鋼材(株)	326点
3位	東口 信子	(株)竹内ハガネ商工	305点

## 名古屋支部

開催日時：4月8日(土) ・愛知の産業見学会 ・ノリタケの森(希望者)

開催場所：産業技術記念館

参加者数：50名

## 北関東支部

開催日時：4月8日(土) ボウリング大会

開催場所：両毛ゴールドレーン

参加者数：31名

[成績]・2ゲームトータルピン数

優勝	宮内 保	小山鋼材(株)	412点
準優勝	中野 容市朗	日立金属工具鋼(株)	407点
3位	鈴木 大河	日立金属工具鋼(株)	395点
4位	洪水 幸男	小山鋼材(株)	395点
5位	永井 武児	(株)鉄鋼社	395点

当日は、宮内支部長の挨拶の後、全員が「はがねの日Tシャツ」を着てボーリングを行う事が出来た。なかなか会員企業の従業員の方とはお会いする機会がないので、和気あいあいとするなか、支部での一体感が育めたひと時であった。終了後、同会場内のイベントルームで軽食を取りながら表彰式を行った後解散した。

## 九州支部

開催日時：4月23日(日) ・「博多の森」清掃 ・サッカー観戦

開催場所：福岡・東平尾公園

参加者数：50名

# 青年部会「第6回定時総会」を開催



## ■新部会長に宮内保氏を選出

青年部会では、平成18年6月2日(金)、大同特殊鋼(株) 洪川工場会議室にて第6回定時総会を開催しました。総会では、工場見学や講演会の開催などの「共同化メリットに関する事業の実施」や「異業種交流の検討」、さらに「ホームページの活用」などが盛り込まれた平成18年度事業計画書(案)などが承認されました。また、6期目を迎えるにあたり、運営委員の選任および顧問の委嘱が行なわれ、前部会長・松岳大樹氏((株)トーキン・専務取締役)に替わり宮内保氏(小山鋼材(株)・代表取締役)が第4代部会長に就任しました。副会長には新任として山田雅郎氏((株)ヤマコー・代表取締役)が選任、碓井達郎氏(碓井鋼材(株)・代表取締役)、濱田訓通氏((有)浜田ハガネ店・代表取締役)、古池晃氏(古池鋼業(株)、櫻井透氏(櫻井鋼鐵(株)・専務取締役)、山村弥氏(山鋼精機(株)・専務取締役)、川北誠氏(川北特殊鋼(株)・代表取締役)が再任されました。なお、部会長を退任された松岳大樹氏は顧問に就任し、今後も青年部会の運営にあたっていくことが確認されました。

### 青年部会 第6定時総会：

- 第1号議案 平成17年度事業報告および収支報告承認の件
- 第2号議案 平成18年度事業計画書(案)および収支予算書(案)承認の件
- 第3号議案 運営委員の選任(案)承認の件
- 第4号議案 顧問(候補)および特別顧問(候補)承認の件



### ■青年部会 正副部会長、顧問および特別顧問名簿

役職	氏名	勤務先・役職名		
部会長	宮内 保	小山鋼材(株)	代表取締役	
副部会長	碓井 達郎	碓井鋼材(株)	代表取締役	
		濱田 訓通	(有)浜田ハガネ店	代表取締役
	山田 雅郎	(株)ヤマコー	代表取締役	
		古池 晃	古池鋼業(株)	専務取締役
	櫻井 透	櫻井鋼鐵(株)	専務取締役	
	山村 弥	山鋼精機(株)	専務取締役	
	川北 誠	川北特殊鋼(株)	代表取締役	
顧 問	木村 雅昭	深江特殊鋼(株)	常務取締役	
		(株)堀田ハガネ	代表取締役	
		(株)トーキン	専務取締役	
特別顧問	三上 聡彦	ノボル鋼鐵(株)	代表取締役	
		久木田一成	櫻井鋼鐵(株)	代表取締役
		熊谷多津旺	クマガイ特殊鋼(株)	代表取締役
	仕幸 英夫	(社)全日本特殊鋼流通協会	専務理事	

## ■松岳 大樹 前部会長あいさつ



### ■努力することが一番のメリット

全特協「青年部会第6回定時総会」を開催いたしましたところ、お忙しい中、また会場が渋川市という遠いところであるにもかかわらずお集まりいただき誠にありがとうございます。

さて、ご存知の通り私たち青年部会は、僭越ながら全特協について、皆で創っていけるようなアイデアを創出し、具体的な活動に結びつけていくという趣旨があります。昨今、時代のスピードはますます速くなり、私たちは柔軟性をもってさまざまな行動をとらなければならないでしょう。そして、今後もさまざまな状況においてそれに合った変化を取る必要があると思いますし、またその要求もあると思います。しかし、みなさんが考え、情報を共有し、さまざまな面で頑張ってもらうことが、やはり一番のメリットになるのではないかと考えております。

このようになることを切に願ってあいさつに代えさせていただきます。

## ■宮内 保 新部会長就任あいさつ



### ■役に立つネットワークを広げていきたい

このたび新部会長としてご承認いただき誠にありがとうございます。松岳前部会長がご尽力されたあとを引き継ぎまして、みなさまにごあいさつさせていただきます。

この青年部会は松岳前部会長をはじめ歴代の部会長が中心となって築きあげてきました。そしてこれからもこの伝統を引き継ぎ、さらなる発展を遂げるために、全国で役立つネットワーク、とくにオンラインを積極的に活用したネットワークが広がっていけばと考えております。

また、今回渋川市という地方で定時総会を開催しましたが、これからも北関東や東北などにも気軽に入っていけるような「未来へ新しいネットワークづくり」にも取り組んで参りたいと思います。そのために、積極的に声をかけて少しでも広がっていけるように働きかけていこうと考えております。

まずは、たいしたことはできないと思いますが、歴代青年部会長をはじめ多くの方々が築いてきたこのよき伝統を引き継いで継続していけるように頑張りたいと思います。ご協力の程よろしくお願いたします。

## ■山田 雅郎 新副会長就任あいさつ



### ■設立時からの経験を活かして

今回、青年部会副会長に就任いたしました。私はこの青年部会設立準備委員会設立時からメンバーとしてさまざまな業務に携わって参りました。

若手の育成の場として、今までの経験を活かして業務に励んで参りたいと思いますので、何卒ご協力のほどよろしくお願いたします。



# 青年部会「大同特殊鋼 渋川工場」を見学



青年部会では、6月2日(金)の第6回定時総会に先立ち、開催場所である大同特殊鋼(株)渋川工場の見学会を実施しました。これは、活況に沸く現場を見学することで、メーカーの今後の考え方に触れ、流通の将来について考えようと企画されたものです。「へそのまち」として日本のほぼ中央に位置する群馬県渋川市。その市街地にある大同特殊鋼(株)渋川工場は、およそ500名の従業員が働く世界屈指の高級特殊鋼生産工場として稼動しています。

この日は、はじめに同工場の深谷取締役、高橋工場長、犬飼副工場長らが工場の概要や生産品などについて映像を交えながら説明したあと、参加者は2班に分かれて構内のさまざまな設備を見学。滅多に見ることのできない製造風景に、時おり感嘆の声を上げるなど有意義な時間を過ごしました。



# 特殊鋼販売加工技士(実務編) 資格認定式



平成18年5月12日(金)、東京・鉄鋼会館に於いて、第6回特殊鋼販売加工技士(実践編)資格認定式が行われました。合格者は別表の通り。

仕幸英夫専務理事の司会により、まずは三上聰彦会長の挨拶。続いてご来賓としてご出席いただいた経済産業省製造産業省鉄鋼課長安藤久佳様の代理として、課長補佐の小泉様からご挨拶の代読があり、検定試験委員会の湯野沢栄勝委員長による検定試験結果の講評をいただいた後、業務部長の渡辺勇より認定者発表。そして、各支部の合格者を代表して、野村鋼機(株)の宇野将英さん(東京支部)、井上特殊鋼(株)の高野将志さん(大阪支部)、(株)山一ハガネの水上昌紀さん(名古屋支部)が、三上会長より認

定証を授与され、認定者全員を代表して大洋商事(株)の平岡大雅さんが答辞を述べました。

認定式の後には、祝賀懇談会が催され、茂木俊夫総務部長の明るい雰囲気司会のもと、熊谷多津旺副会長の乾杯。そして、和やかな雰囲気での歓談となりました。

## ご来賓祝辞



### 経済産業省鉄鋼課長

安藤 久佳 様 (代読：課長補佐 小泉朋幸 様)

特殊鋼販売加工技士の認定を受けられた方々、本日はおめでとうございます。平成17年度の特殊鋼の圧延鋼材ベースの生産量は史上初の2000万トンを超え、4年連続の過去最高を記録いたしました。特殊鋼に於きましても、平成17年度の販売量は227万トンと堅調に推移しております。

一方、鉄鋼業界を巡る経済環境も非常に好調を堅持しておりますが、中国の過量生産の問題、鉄鋼原料の高騰など、今後、対応しなければならない問題もございます。特殊鋼に於いては平成19年度も需要は順調に推移すると見込んでおりますが、昨年の5月以降、在庫が増加しており、今後、注意が必要ではないかと思っております。鋼材の安定の供給のためには、製造メーカーと流通加工は必要不可欠な存在。特に日本の特殊鋼の流通加工は世界でも高い評価を受けております。本日認定を受けた皆様におかれましても、日本の特殊鋼に関する実践的な知識を身に付けた専門家として大いに活躍する事を期待しております。

## 講師講評



### 検定試験委員会委員長

湯野沢 永勝 様

今日はおめでとうございます。受講された方々の中にはなかなか出席できない方もございまして、一部、及第点に届かなかった方もいらっしゃいます。仕事をしながら勉強するということは大変なことです。合格された方々は非常に大変な努力をされたと思います。皆さん大変良い点数で合格されました。

しかし、今日がスタートだと思っていただきたい。せっかく勉強してきましたので、ぜひ使っていただきたい。価値はどんどん出てきます。私、講義中に「勉強は試験の為にやるんじゃないよ」と何回も申し上げました。試験は結果として出ますが、試験が終わったからそれでいいということでは決してございません。といいますのも、これは基礎でございます。これから皆さんが直接お客さんの所で対応するためには、基礎を生かして応用編まで入らないとダメだと思います。今後、この知識を皆さんの仕事に、あるいは業界全体のために使っていただきたいと思っております。

## 会長あいさつ



### (社)全日本特殊鋼流通協会

会長 三上 聰彦

今回は、大阪、名古屋、そして東京の3地区で、64名の方が無事、合格されまして、これまでの有資格者と合わせて360名となりました。大変お忙しい中、その3地区で講師をしていただいた湯野沢先生、杉浦先生には感謝を申し上げます。

特殊鋼は、高度に技術的な特性を持っている素材であり、用途も多岐にわたっておりますが、そういう中で特殊鋼の特定、例えば熱処理の特定であるとか、いろいろな用途の開発であるとかを、特殊鋼の流通に携わる者として習得しなければなりません。近年、加工品に対する需要がユーザーのニーズとして要求されております。特殊鋼の流通にもいろいろな機能が求められており、ますます機械加工品への理解が必要になってくるでしょう。

認証資格を取得したというのはスタートライン。これを更に自己研鑽して会社の業務に生かし、そして、業務を通じて特殊鋼業界の発展のために少しでも尽力をいただければ大変心強いということでございます。本日は大変おめでとうございます。

## 答辞



### 大洋商事株式会社

認定者代表 平岡 大雅

この度は、特殊鋼販売加工技士の資格をご認定いただきありがとうございます。今回の資格認定は大変名誉であり、誇りに思っております。湯野沢、杉浦、両先生には、実体験に基づいたご懇切な講義をしていただき、本当に感謝しております。また、業務多忙の中、講習会に快く送り出してくれた会社の上司、同僚の方々にも感謝の気持ちでいっぱいです。

現在の特殊鋼業界を取り巻く環境は、真に厳しいものがあります。この激変の時代を勝ち抜くためには、受身ではない、提案型の営業をしていかなければならない。その為にも、より高い知識を身に付け、付加価値を高めた商品・情報をお客様に迅速に提供し、信頼される営業マンを目指して精進してまいります。

今回の講習で学んだ貴重な体験と知識を生かして頑張っていく所存ですので、今後ともご指導の程、よろしくお願ひ申し上げます。





# 新・支部長訪問

東北支部 吉成 信一 支部長  
[協伸精鋼株式会社・代表取締役]



## より魅力的な集まりにするために

今年の6月に、小林春信前東北支部長の任期満了にともない、新しく東北支部長に就任した吉成信一氏。吉成支部長が代表取締役を務める協伸精鋼株式会社は、秋田県の南東部に位置する大仙市にあり、昨年3月に周辺市町村が合併して誕生した人口9万8千人あまりの市である。県の内陸部に位置する大仙市は、古くから交通の要所として栄え、現在でも秋田新幹線や秋田自動車道など重要な拠点として機能している。

今回は支部長就任後、およそ5ヶ月あまり経過したところでの支部の活動や今後の抱負、さらには個人のプライベートなどをお聞かせいただいた。

### ■法人化10周年を迎えて

あつという間に10年経った、というのが率直な感想です。私たちは、はじめは「東北特殊鋼販売組合」という東北独自の組織で活動してきたわけですが、のちに全員が全特協への加入に至りました。販売組合当時は、どちらかというと懇親を重視して和気藹々と活動してきた感があったのですが、その後の協会への加入によって生じたレベルアップに10年経ってようやく順応してきたかなという感じがしています。今後は、徐々に若い人たちにボタンタッチをしていき、さらなるレベルアップをはかっていきたいと考えています。

### ■東北支部の主な取組み

ご存知のようにこの東北支部は非常に広範囲にわたる支部である上、地場産業と東京などの出先機関である事業所や営業所が混ざっているため、思うような運営ができないというのが原状です。そのため、円滑に運営して

いくためにも両者が上手にコミュニケーションを取っていく必要があると強く感じています。たとえば、私たちは両者の状況を積極的に把握するために、懇親を主とした総会を宿泊形式で行なうことで交流を深めています。また、交通の便などを考えますと、本来ならば仙台などの大都市での開催がみなさんにとっても都合がよいと思うのですが、マンネリ化を感じさせない工夫として各県持ち回りでさまざまな場所で総会を行なっています。このように、単に“総会があるから参加する”という気持ちで集まってもらうのではなく、“ぜひ参加したい”という気持ちに向かわせる「魅力的な何か」を見つけ出す必要があると思います。これは今後ますますの課題として積極的に考え取り組んで参りたいと考えています。

### ■特殊鋼業界について

近年、生産拠点の海外移転が多くなってきており、特に東北地方はメーカーの出先が多いため、残念ながら以前ほど仕事量が多くないというのが現状です。しかし、ここで落胆するのではなく、今後、業界全体を活性化させていくためにも、いかにユーザーのニーズをとらえていくのかについてさらに考えていくことが非常に重要だと思います。

### ■若手に期待すること

現在、役員の中にも多くの二世部隊が台頭してきており、世代交代が進んでいます。私が若手に希望するのは、枠を離れない限りで自由にやって

欲しいということです。従来の古い習慣や体質にとられることなく、常識の範囲内であれば、若者ならではの柔軟な発想力を持って積極的に行動して欲しいと考えています。

### ■趣味など

東北は山が多いので溪流釣りを趣味としています。中でも、若い人たちにも親しまれているフライフィッシングはもうかれこれ30年以上になります。フライフィッシングは、釣りの中でも難しいと言われていますが、水の上へ魚を呼び出すという戦略・駆け引きが魅力的で楽しんでいます。また、山の中はマイナスイオンがいっぱいなので、森林浴もかねて行くことができます。ただ、最近では長男(同社・専務)も付き合ってくれなくなってきたので、本音を言いますともう少し行く機会を増やしたいですね。



# 新・支部長訪問

北関東支部 鈴木 至典 支部長  
[株式会社鈴木機械 代表取締役社長]



## 次の世代の橋渡しをしたい

北関東支部事務局がある株式会社鈴木機械は、東京から直線距離で90キロ余り、群馬県桐生市に位置する。人口13万人余りのこの町は、古くから織物の産地として発展し、現在ものこぎり屋根の織物工場などが多く見られる。

昭和元年に創業した(株)鈴木機械も、当時は織物機械を製作して展開。そして現在では自動車用治工具や金型などを主要製品とした事業を進めている。代表取締役を務めるのは、新しく北関東支部長に就任した鈴木至典支部長。現在43歳で7支部の中で最年少の支部長である。

### ■新支部長としての意気込み

自分と同年代の人たちがもっと積極的に活動できるような、いわば“橋渡しの”な役割が果たせたらと考えています。特にオーナー企業の場合は、引継ぎが重要な課題であると思いますので、後継者が次の世代でスムーズにトップに立てるような環境づくりを支援したいですね。

### ■北関東支部の主な取組み

ハガネの日にボーリング大会を開催しました。また、10月26・27日には富山県で日本高周波鋼業(株)の製造所を見学し、学習とともに会員同士の交流を深めることができました。今後の取組みとしては、東京・大阪などの支部と比べるとやはり会員数が少ないのが現状ですが、それに固執することなく今以上に厚みのある活動をしていきたいと考えています。

### ■法人化10周年を迎えて

すばらしいことであるとともに、最近ではさまざまな活動に携わることがで

き大変ありがたく感じています。また、地場企業の場合は、会合などに出席した際にどうしてもギャップを感じてしまうところがあります。今回、青年部会の新会長に北関東前支部長の宮内氏が就任されましたので、若手が積極的に参加できるよいきっかけになればと考えています。

### ■特殊鋼業界について

あらゆる業界でいえることですが、現在は10年先を描くことができない、先の見えない状態だと思います。それは、世の中に蔓延する「ネットワーク」という考え方に大きく起因していると私は考えています。

総じて「ネットワーク」というと、規則性の持たないさまざまな情報を簡単に共有できるものと考えられていますが、一方でメリットがないものは簡単に捨てることができます。つまり、非常に早いスピードで簡単に結びつくことができる反面、いつでも簡単に解消することができるのが「ネットワーク」です。この場合、私たち経営者だけでなく従業員にとっても常に取引の解消やリストラの恐怖におびえなければならず、非常に危険であるといえます。残念ながら、現在は「ネットワーク」という考え方が主流であるため、10年先の予測ができない状況です。

またその一方で、「システム」という考え方もあります。これは組織や団体に置き換えることができますが、すべてが歯車のような動きをするため、なかなか上手に結びつくことができない、しかし簡単に断ち切ることもできないという考えです。そのため、

「システム」が本来の機能を果たしていない場合には、「どうすれば上手に結びつけられるか」を考えられる余地、つまり居所があるわけです。「システム」の考え方では、他よりずば抜けて活躍することはできませんが、私はさまざまな面でもう少しこの考え方に目を向けてもよいのではないかと思います。

### ■趣味など

幼少の頃からサッカーやラグビーなどのスポーツに親しんできましたが、現在でも地元少年サッカーチームのコーチを務めています。子どもたちにとってこの時間は一生に一度しかないもので、サッカーの技術だけでなく、今後の人生にも役立つような指導ができればと考えています。



## 九州支部 青柳 泰教 支部長 [堤鉄鋼株式会社 代表取締役社長]



### よりよい関係をつくるために

九州支部の新支部長に就任した青柳泰教氏は、大学卒業後に三井物産(株)に入社、その後長年にわたって鉄鋼畑を歩んできた。そして、現在は三井物産が100%出資する堤鉄鋼株式会社の代表取締役社長として活躍している。

青柳支部長と特殊鋼業界の関わりは本年で4年あまり。平成14年10月に特殊鋼特約店であった高口鋼機(株)との経営統合によって当事業に力を注ぐことになったという。「これまでの歴史とボリュームを比べると、みなさんとは雲泥の差があります。日々が勉強の毎日です」と話す青柳支部長。また、堤鉄鋼は来年1月1日をもって仁田商事(株)と合併し、「三井物産鋼材販売西日本」として新たにスタートする予定だ(青柳氏は副社長に就任)。

#### ■九州支部の主な取組み

現在、東京や大阪、名古屋ほどの活発な活動はありませんが、各会員の親睦を深めることを第一に活動して参りたいと考えています。たとえば、昨年制定された「ハガネの日」の行事として、私たちは昨年・今年とも福岡ドームやサッカースタジアム周辺などの清掃活動を行ってきました。これは地元プロ野球チームのソフトバンクホークス、そしてサッカーJリーグチームのアビスパ福岡の試合を皆で観戦する前日に、その周辺にある公園などを清掃しようというもので、この活動を通じて会員同士の交流を深めることができましたし、地域への社会貢献ができたとも感じています。総じて、九州支部は、福岡県内といっても北九州市と久留米市では120キロ以上も離れていますので、各会員の社員が一斉に集まることはなかなか難しいのが現状で

す。そのため、年に数回の集まりの中で、かつ限られた予算内で親睦を深めるには、ボランティア活動が最適であると考えております。今後ともこの活動を積極的に続けていくつもりです。

また、来年3月には九州支部ではじめて特殊鋼販売技士1級検定試験に臨む予定です。現在は2級と3級の合格者はいるのですが、1級取得のために受講する方々にはぜひがんばってもらいたいと期待しています。

#### ■支部としての目標

各会員が活気をもって共栄共存をはかれるようになりたいですね。「競争」するというのはいいことではありませんが、「製品を値下げする」といったものは「無駄な競争」であり意味がないと思います。つまり、価格競争というのは、極論すれば、それによって競合他社がつぶれてしまえばいいのですが、残った場合には結局、自分のクビを締めることになるでしょう。ですから、いい意味で健全な競争を通じて、各社が活性化し発展していくことが理想的だと思います。

#### ■若手に期待すること

積極性と謙虚さを兼ね備えてほしいと思います。積極性というのは、単にどんどん前に突き進めばよいというものではなく、一方でその行動に対する責任もあるわけですから。そのため、積極性と併せて謙虚さ・誠実さを持って行動しなければなりません。

#### ■法人化10周年を迎えて

一言ですごいと思います。同じ業界とはいえ、利害関係が発生するわけですから、それにも関わらず社団法人として推進していった人々には敬意を表します。

#### ■趣味など

スポーツ観戦、旅行、映画、犬の散歩などです。特にスポーツ観戦が好きで、年に数回はソフトバンクホークスやアビスパ福岡などの地元チームの観戦に行きます。最近では、野球はドーム球場での試合が当たり前になっていますから、屋外で行なわれたサッカーのナイター観戦は、天然芝の美しさや選手との距離が近く臨場感があって非常に楽しむことができました。



# 理事会・委員会報告

## 第25回理事会

日時：5/12 16:00～16:30 於：鉄鋼会館  
内容：(1) 議題 第1号議案 平成17年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)承認の件  
第2号議案 平成18年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)承認の件  
第3号議案 役員選任の件  
第4号議案 会員の入・退会承認の件  
第5号議案 支部運営規程変更の件  
(2) 報告事項 ①第10回定時総会並びに設立10周年記念事業について

## 第26回理事会

日時：10/27 16:00～17:00 於：鉄鋼会館  
内容：(1) 議題 第1号議案 新任理事承認の件  
第2号議案 会員の入・退会承認の件  
(2) 報告事項 ①平成18年度上期事業報告・収支決算について  
②新中期計画について  
③委員会報告  
④事務局報告

## 第39回運営委員会

日時：5/12 12:00～14:30 於：鉄鋼会館  
内容：1. 平成17年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)について  
2. 平成18年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)について  
3. 役員選任の件  
4. 会員の入・退会について  
5. 支部運営規程変更の件

## 第40回運営委員会

日時：7/27 14:30～17:00 於：鉄鋼会館  
内容：(1) 審議事項 1. 熊谷多津旺氏を委員長に選出(出席者全員一致)  
2. 今後の協会運営について  
3. 新・中期三ヵ年計画の策定について  
(2) 報告事項 1. 委員会報告・支部報告・事務局報告

## 第41回運営委員会

日時：10/27 11:30～13:45 於：鉄鋼会館  
内容：(1) 審議事項 1. 新任理事の選出について  
2. 会員の入・退会について  
(2) 協議事項 1. 新中期計画について  
(3) 報告事項 1. 平成18年度上期事業報告・収支決算について  
2. 委員会報告・支部報告・事務局報告

## 第29回総務委員会

日時：4/26 15:00～17:00 於：鉄鋼会館  
内容：1. 平成17年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)について  
2. 平成18年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)について  
3. 新任理事及び監事選任について  
4. 会員の入・退会について  
5. 支部運営規程の改正について  
6. 会員名簿の発行について  
7. 第10回定時総会と10周年記念事業について

## 第30回総務委員会

日時：8/8 15:00～17:00 於：鉄鋼会館  
内容：1. 藤田忠義氏を委員長に選出(出席者全員一致)  
2. 会員名簿の発行について  
3. 新・中期三ヵ年計画の策定について

## 第31回総務委員会

日時：10/26 15:30～17:00 於：鉄鋼会館  
内容：1. 平成18年度上半期の事業報告及び収支決算について  
2. 新中期計画について  
3. 会員名簿の発行について

## 第23回内外交流委員会

日時：3/6 12:30～14:30 於：大阪・鉄鋼会館  
内容：1. 平成18年度事業計画(案)・収支予算(案)について  
2. 海外視察研修の実施について  
3. 各支部内外交流部会活動報告

## 第24回内外交流委員会

日時：8/7 12:00～14:00 於：大阪・鉄鋼会館  
内容：1. 樋口克彦氏を委員長に選出(出席者全員一致)  
2. 平成18年度海外視察研修の実施について

## 内外交流委員会主催

### インドネシア特殊鋼関連業界視察研修の実施

日時：11/21～11/26 於：東京・鉄鋼会館  
内容：東京・大阪・名古屋・東北・北関東・静岡の各支部から総勢37名が参加。  
ジャカルタ三井物産(株)様に現地訪問先との調整等をお願いした。  
ジャカルタ三井物産(株)様にインドネシア鉄鋼事情について、又、インドネシア金型工業会・高橋会長様にインドネシア金型業界の現況についてレクチャーをお願いした。国営製鉄所クラカスチール、インドネシアトヨタ社及び世界の電子機器メーカー・エプソン社を訪問した。

## 第23回人材育成委員会

期日：2/28 11:30～12:30 於：東京・鉄鋼会館  
内容：1. 平成18年度事業計画(案)・収支予算(案)について  
2. 特殊鋼販売加工技士1級資格取得者に対するフォローアップについて  
3. 資格認定式の隔年開催について

## 人材育成委員会

### 特殊鋼販売加工技士検定試験委員会

日時：2/28 12:30～14:30 於：鉄鋼会館  
内容：1. 特殊鋼販売加工技士(実務編)問題選定  
2. 実務編テキストのJIS規格の変更に対応する件

## 人材育成委員会

### 特殊鋼販売加工技士検定試験委員会

日時：4/18 12:00～13:30 於：鉄鋼会館  
内容：1. 特殊鋼販売加工技士1級の合否判定について  
2. 資格認定式について

## 人材育成委員会

### 特殊鋼販売加工技士(実務編)資格認定式

日時：5/12 17:00～19:30 於：鉄鋼会館  
内容：認定式には、合格者64名のうち19名を含め45名が出席した。  
協会関係者のほか、経済産業省製造産業局鉄鋼課・小泉課長補佐、佐野係長が来賓として出席。

## 第24回人材育成委員会

期日：2/28 11:30～12:30 於：名古屋・名鉄ニューグランドホテル  
内容：1. 平成18年度事業計画(案)・収支予算(案)について  
2. 特殊鋼販売加工技士1級資格取得者に対するフォローアップについて  
3. 資格認定式の隔年開催について

## 第25回人材育成委員会及び

### 特殊鋼販売加工技士検定試験委員会(合同会議)

日時：9/28 15:00～17:00 於：鉄鋼会館  
内容：1. 特殊鋼販売加工技士2級試験問題選定  
2. 講座開講についての考察・遅刻の改善等

## 第25回調査研究委員会

日時：3/13 12:30～14:30 於：鉄鋼会館  
内容：1. 平成18年度事業計画(案)・収支予算(案)について

## 第26回調査研究委員会

日時：8/7 15:00～17:30 於：大阪・鉄鋼会館  
内容：1. 久木田一成氏を委員長に選任(出席者全員一致)  
2. 平成18年度事業計画(案)・収支予算(案)について

## 第27回調査研究委員会

日時：12/5 15:00～17:30 於：鉄鋼会館  
内容：1. 経営環境等に関するアンケートの設問について  
2. 全特協「第3次中期計画」について

## 第7回経営効率化委員会

日時：3/23 12:00～14:00 於：名古屋・名鉄ニューグランドホテル  
内容：1. 平成18年度事業計画(案)・収支予算(案)について  
2. 平成17年度の事業実施状況について

## 第8回経営効率化委員会

日時：8/3 12:00～14:00 於：鉄鋼会館  
内容：1. 湊義明氏を委員長に選任(出席者全員一致)  
2. 平成18年度委員会活動について  
3. 平成17年度継続事業について

経営効率化委員事業「全特協ISO9000」集合研修の結果(中間報告として)  
平成17年7月11日から平成18年4月10日まで10回にわたって集合研修を実施し、ご参加いただいた5社(大阪支部会員2社、名古屋支部会員3社)のうち、平成18年10月に名古屋支部会員の(株)司鋼商会、11月に名古屋支部会員の鈴木特殊鋼(株)と大阪支部会員の松井鋼材(株)がISO9000の資格認定証を取得されました。さらに集合研修にご参加の1社は申請準備中で、1社は年内取得予定です。

## 第8回広報委員会

日時：3/10 12:30～14:30 於：鉄鋼会館  
内容：1. 平成18年度事業計画(案)・収支予算(案)について  
2. 創立10周年事業の実施について  
3. 協会ホームページの充実について

## 第9回広報委員会

日時：5/18 16:00～17:30 於：鉄鋼会館  
内容：1. 設立10周年記念「写真集」の発行について

## 第10回広報委員会

日時：8/2 15:00～17:00 於：鉄鋼会館  
内容：1. 竹内誠二氏を委員長に選任(出席者全員一致)  
2. 平成18年度委員会活動について  
3. 設立10周年記念誌(写真集)の発行について

## 広報委員会 設立10周年記念誌制作 第1回ワーキンググループ会議

日時：8/11 12:00～14:00 於：鉄鋼会館  
内容：1. 設立10周年記念誌「写真集」のドラフト検討

## 広報委員会 設立10周年記念誌制作 第2回ワーキンググループ会議

日時：8/29 15:00～17:00 於：鉄鋼会館  
内容：1. 設立10周年記念誌「写真集」の初稿について  
2. 法人化までの歩みについてどのように対応したら良いか。

## 第11回広報委員会

日時：9/4 15:00～17:00 於：鉄鋼会館  
内容：1. 設立10周年記念誌「写真集」の校正について

## 広報委員会 設立10周年記念誌制作 第3回ワーキンググループ会議

日時：9/14 11:30～15:30 於：鉄鋼会館  
内容：1. 設立10周年記念誌「写真集」の表紙デザイン、掲載写真及びトピックスについて  
2. 記念誌の会員各位への送付を10月末とした。

## 広報委員会 設立10周年記念誌制作 第4回ワーキンググループ会議

日時：10/4 11:00～14:00 於：鉄鋼会館  
内容：1. 表紙デザインの最終選考と写真説明、装丁内容の確認等  
2. 会員各位への配布を10月末とすることを確認した。

## 第12回広報委員会

日時：11/29 15:00～17:00 於：鉄鋼会館  
内容：1. 設立10周年記念誌の完成について

## 第8回青年部会運営委員会

日時：3/3 15:20～16:30 於：浦安鉄鋼団地「鉄鋼会館」  
内容：1. 平成18年度事業計画(案)・予算(案)について  
2. 共同化メリットに関する事業について  
3. 青年部会第6回定時総会について

## 第15回青年部会正副部会長会議

日時：5/11 16:30～17:30 於：桑名・(株)トーキン三重流通センター会議室  
内容：1. 第6回定時総会開催について

## 第6回青年部会定時総会

日時：6/2 15:45～16:30 於：大同特殊鋼(株) 洪川工場  
内容：第1号議案 平成17年度事業報告書(案)・収支予算書(案)について  
第2号議案 平成18年度事業計画書(案)・収支予算書(案)について  
第3号議案 運営委員の選任(案)について  
宮内保氏を部会長に選出(出席者全員一致)  
第4号議案 顧問(候補)及び特別顧問(候補)承認の件  
報告事項：新入会員紹介：トクホウ精鋼(株)

## 新入会員の紹介

会員の種類	会員名	代表者名	所在地	所属支部	入会年月日
正会員	(株)タカトク	代表取締役 高橋 忠	大阪市	大阪	平成16年 4月1日
・	日立金属工具鋼(株)	代表取締役 澤村 重雄	東京都	東京	平成16年 12月1日
・	安田商事(株)	代表取締役社長 内堀 亀雄	北九州市	九州	平成17年 4月1日
・	興栄機鋼(株)	代表取締役 栗生 茂樹	大阪市	大阪	平成17年 11月1日
・	トクホウ精鋼(株)	社長室長 保田 憲秀	愛知県 小牧市	名古屋	平成17年 11月1日
・	関東鋼鉄(株)	代表取締役 森 晃	福島県 いわき市	東北	平成17年 11月1日
・	白鋼(株)	代表取締役 北村 文夫	東京都	東京都	平成18年 1月1日
賛助会員	大同アミスター(株)	静岡営業所長 西尾 英俊	静岡市	静岡	平成17年 4月1日
・	(株)越智製作所	代表取締役 越智 信盛	大阪府 門真市	大阪	平成17年 4月1日
・	ウッデホルム(株)	名古屋支店長 渡辺 勉	名古屋市	名古屋	平成17年 4月1日
・	日本金属(株)	名古屋営業所長 都竹 靖之	名古屋市	名古屋	平成17年 4月19日
・	城北伸鉄(株)	代表取締役 榎本 哲也	東京都	東京	平成18年 6月1日

# 事務局だより

## 1 経済産業省製造産業局鉄鋼課の人事異動

平成16年6月18日から当協会の運営についてご指導いただいております佐野徹流通係長が平成18年6月19日付けで、「商務情報政策局流通政策課」へ転出されました。新天地でのご活躍を祈念しております。  
後任は、野辺裕氏「製造産業局素形材産業室」からです。

## 2 東京支部事務局長が茂木俊夫氏から片野宏氏に交代



(略歴)

昭和43年4月青山特殊鋼(株)に入社、東京本社経理課を経て、営業部ステンレス課、特殊鋼課、浦安営業所を歴任、再び、本社特殊鋼部部长から本社総務部管理部長で退社した後平成18年11月1日付け、全特協総務部長兼東京支部事務局長に就任。

## 3 JISハンドブック及び定期刊行物購入斡旋のお知らせ

日本規格協会発行の「JISハンドブック」及び定期刊行物の購入斡旋をひきつづき20%引きで実施中です。まだお申し込みをいただいていない会員様は、この機会に是非お申し込み下さい。  
お問合せは、事務局までお電話下さい。(Tel: 03-3669-5803)

## 4 鉄網製共通通い箱「おかよちゃん」について

市場より安くご提供できますので、是非、ご利用下さい。

◎鉄網製(大)@9,000円 ◎鉄網製(中)@7,100円 ◎鉄網製(小)@4,200円 (ご指定倉庫車上渡し、納期10日間)  
注文用紙は事務局にごございますのでご一報ください。(Tel: 03-3669-2777)

## 5 「法律無料相談窓口」をご利用下さい。(経営効率化委員会)

飯田法律事務所と法律顧問契約を結び、会員の皆様を対象に「法律無料相談窓口」を開設しております。「何でも相談室」として会員企業の一般社員の皆様にも法律相談や助言を無料で対応させていただいております。  
ご相談先: 飯田法律事務所 (Tel: 03-3666-3838) (窓口: 高橋氏)

御相談の流れ: ①全特協「法律無料相談窓口」を希望とお伝え下さい。

②所属支部と会社名をお伝え下さい。

③相談内容を簡単にお伝え下さい。

④その後、弁護士の先生と直接具体的な相談をして下さい。

ご相談内容は守秘義務があり協会には一切報告されません。

## 6 平成19年各支部賀詞交換会開催予定

支部	開催日時	場所	東北支部	1月18日(木)	未定
東京支部	1月29日(月)	グランドヒル市ヶ谷	北関東支部	未定	未定
大阪支部	1月5日(金)	リーガロイヤルホテル	静岡支部	1月10日(水)	静岡グランドホテル中島屋
名古屋支部	1月10日(水)	名古屋観光ホテル	九州支部	1月9日(火)	博多全日空ホテル

## 編集後記

皆様には、年末年始を控え、日々ご多忙のことと存じます。

さて、「写真で見る全特協10年」の記念誌を、広報委員会が総力を上げ、予定通り10月に発行することが出来ました。ご感想は如何でしたか。

その分「すてぃーる」30号の定時総会特集号の発行が、年末になりましたことをご了承下さい。今回は16ページから20ページに増し、盛り沢山の記事を掲載しました。来年度も益々充実した広報誌を発行する為、皆様のご協力をお願い致します。

広報委員会委員長・広報誌発行責任者／竹内 誠二